

第7回

村上

市展

芸術の秋の祭典「村上市美術展覧会」が11月1日(土)から3日(月・祝)まで開催されました。今年も各部門に多くの作品が展示され、訪れた人は、じっくりと鑑賞し、芸術の秋を堪能しました。ここでは、部門ごとに入賞者を紹介します。

洋画・版画部門

市展賞
齋藤 市子 氏 (久保多町)



【受賞者の声】

「市展賞」「嘘でしょっ?」「嘘でしょー!」思いもよらない最高の賞を頂き感激しております。

ここ2年油絵から遠ざかり観る側にいました。

10月初旬、一緒に油絵をやっていた先

輩がお亡くなりになり、今まで優しく接してくれた先輩に喜んでもらえるように心を込めて描かせてもらいました。これから少ない時間の中で私らしい絵を、楽しんでいきたいと思っております。また、抽象画の楽しさを教えて頂いた故桑名先生、洋画根っ子の会の皆様から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

新潟日報美術振興賞

小池 久子 氏 (飯野三丁目)

美術協会長賞

小室 宗一 氏 (羽黒口)

奨励賞

齋藤 チイ子 氏 (殿岡)

阿部 イチ子 氏 (松沢)

彫塑・工芸部門

市展賞
齋藤 知行 氏 (塩町)



【受賞者の声】

昨年に続き、こんな賞に選ばれ大変驚き!今は、喜びに浸っております。

今回は、錆びた鉄板を拾って来た時から始まり、試行錯誤しながら、こんな作

品になりました。毎回、その時々に出会った素材で作品を作るので、その都度、違う楽しみがあります。今後も、自由な発想で物作りを楽しみたいと思います。今回もたくさんの方々のお力添えに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

新潟日報美術振興賞

高橋 泉 氏 (荻太)

美術協会長賞

中原 一磨 氏 (塩谷)

日本画部門

市展賞
富樫 勇巳 氏 (飯野三丁目)



【受賞者の声】

「日本画で出品されたあなたの作品が市展賞受賞です」という朗報に「えっ。」と信じられない気持ちでした。作品は、村上市の日本画サークルにデッサンのモデルとしてお出くださった御婦人の涼や

かさに魅せられて描いたものです。御婦人の心の内を表せるようにと背景に「うちわ」を配し、清々しい風が吹くようにしました。その風を受け、澄み切った心で未来を見つめる表情を出すのに苦心しました。

新潟日報美術振興賞

小田 禮子 氏 (松原町三丁目)

美術協会長賞

本間 サチ 氏 (松原町四丁目)

書道部門

市展賞

富樫 梅梢 氏 (上大島)



【受賞者の声】

賞を戴き有難うございます。

読み書きソロバンの時代から、パソコン、スマホへと移り、字を書く機会が減りつつあります。日本文化である書の世界も先が心配されます。

書には古きを尋ね、書く見る奥深いものがあります。

私自身これを励みに、周囲の人達と今まで以上楽しめる書道が続けるよう努力したいと思います。

市展の発展を願いつつ感謝し御礼申し上げます。

新潟日報美術振興賞

大滝 美洵 氏 (宮ノ下)

美術協会長賞

板垣 葉月 氏 (塩谷)

奨励賞

佐藤 和直 氏 (片町)

寺澤 華泉 氏 (山居町二丁目)

佐藤 富喜子 氏 (塩野町)

小田 静峰 氏 (薦川)

板垣 里奈 氏 (大須戸)

そしてその写真を通じて多くの地域の方や、同好の趣味の人達との交流を深め、自分の中の輪がどんどん広がっています。何よりも有りがたい事です。当地は春夏秋冬、海山川等自然に恵まれ写真の題材に事欠きません、これを機会に益々の精進をし、人との触れ合いを感じさせられる写真を続けたいと思います。ありがとうございました。

新潟日報美術振興賞

加藤 榮一 氏 (小国町)

美術協会長賞

山本 和子 氏 (二之町)

奨励賞

須貝 祥 氏 (若葉町)

川村 清 氏 (肴町)

高橋 衣里子 氏 (古渡路)

写真部門

市展賞

星野 恒夫 氏 (寒川)



【受賞者の声】

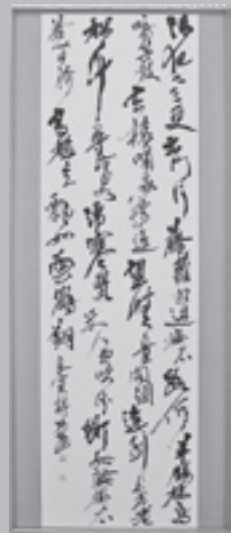
この度は大変な賞を戴きびっくり、嬉しいやら「私で良いの？」が正直な気持ちです。

定年を機に村上市に神奈川県から引越し、見るもの、感じるものが新鮮でそれらを記録に残そうと写真を始めました。

市展賞 受賞作品

書道部門

「良寛詩」



日本画部門

「涼風をつけて」



洋画・版画部門
「燃ゆる」



写真部門
「盛り」



彫塑・工芸部門
「Cacophony」

